

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	ご入居者と一緒に食卓を囲んで食事を 楽しむ事が出来ていません。 食事介助や食後のケア等で、職員がゆっくりと 座って食事を取ることが困難です。	ご入居者様がゆっくりと楽しく食事が できるように、職員もテーブルにつき、 お茶だけでも飲むように工夫します。	現時点でのお客様の状況は、食事介助や 食後の対応に追われ、一緒に食事が出来る 状況ではありません。まずは、食事時には 職員もテーブルにつき、座ってお茶を飲み ながら、対応する事から開始します。	1ヶ月
2	26	介護計画のサービス内容が具体的でなく、 個別ケアへの職員の認識が得られにくい 面が見られます。	個々のご入居者の心理面にも眼を向け 意欲や自信を引き出せるような計画書を 作成し、職員が共通認識を持って モニタリングやカンファレンスに参加できる ように工夫します。	現時点での計画書をもとに、職員とともに モニタリング・カンファレンスを行い、 具体的な支援内容が盛り込まれた計画書 を作成し、職員全体で共有し、実際の支援に つなげていく。	6ヶ月
3	33	看取りについて、医療連携は行っていますが 地域的に医師が少なく、実際に息を引き 取った時点での対応に、大きくリスクを抱える こととなります。 訪問看護との連携があっても、医療的に対応 出来ない事もあります。	ご家族と十分に話し合い、ご入居者やご家 族 にとって、一番良い環境を整えます。	前もって終末期について、ご入居者とご家族の 希望を十分に把握し、グループホームで 出来る事・出来ない事の説明をし、話し合っ ておきます。	3ヶ月
1	4	運営推進会議に、ご入居者やご家族の参加が 出来ていません。 ご家族が参加しやすいような開催の曜日 や時間を工夫する必要があります。	ご家族のご意見により、家族会議の曜日 設定が、土曜日か日曜日の方が集まり やすいとのご意見をいただいています。	ご家族のご意見により、土曜日か日曜日でない と出向いて来れないとのことで、家族会議の 日程は、日曜日に設定としています。7・25 開催の運営推進会議にて、1年のうち1～2 回であれば土・日で開催の了解を頂きました。 今後、家族会議と運営推進会議を合同で 行うことを 計画します。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。